

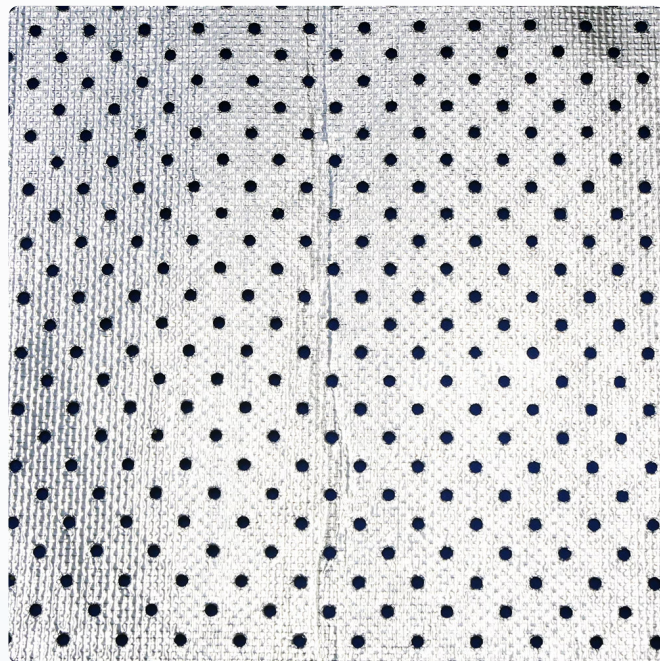
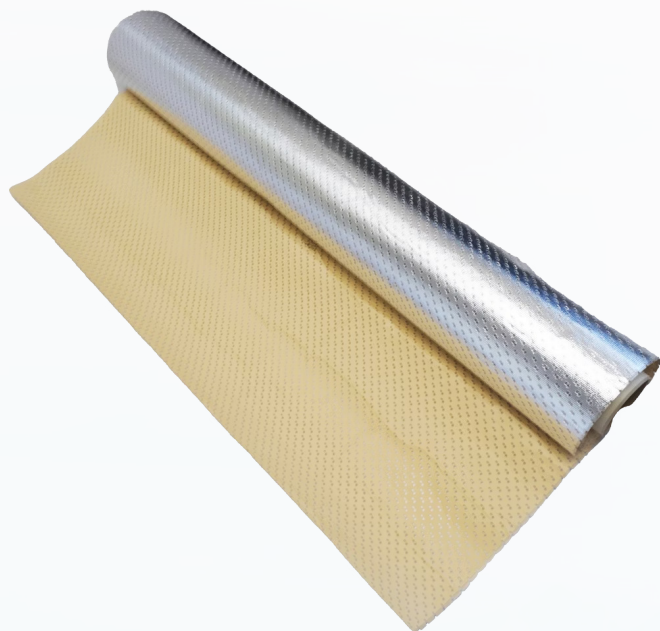


EMCスクリーン 施工手順書

EMCスクリーンは、裏面に粘着加工を施したロール状の電磁波シールド材です。壁・天井・床・パーティション・機器筐体・ケーブルなど、幅広い対象に直接貼り付け可能です。

製品概要

EMCスクリーンは、裏面に粘着加工を施したロール状の電磁波シールド材です。
壁・天井・床・パーテーション・機器筐体・ケーブルなど、幅広い対象に直接貼り付け可能です。



主な性能

シールド性能

約45dB（約99.5%の減衰）

幅・厚み

幅970mm（100mロール）

厚み 本体0.18mm
剥離紙0.2mm

特徴

金属板と比べ、反射や共振の影響が少なく安定した
EMC効果

施工準備 必要工具・資材

- カッターナイフ、定規、カッティングマット
- ゴムローラー（圧着用）
- 清掃用具（ウエス、アルコール等）
- プライマー（木材・壁紙仕上げの場合）
- 専用シーリングテープ（幅50mm／20mm）
- 手袋・保護メガネ

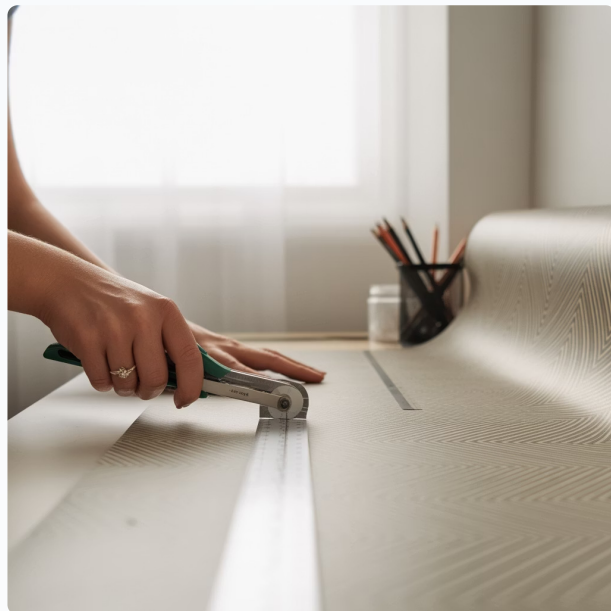
施工手順 1. 表面準備

1. 施工面のホコリ・油分・水分を清掃します。
2. 木材や壁紙仕上げ面はプライマーを塗布し、乾燥後に施工します。
3. 施工面はできる限り平滑に整えます。



施工手順 2. EMCスクリーンの裁断

1. 施工箇所の寸法を測定し、マーキングします。
2. 定規とカッターを用いて壁紙を直線に裁断します。

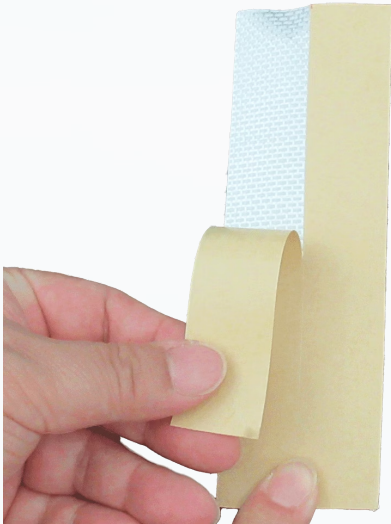


施工手順 3. 貼り付け作業

01

剥離紙を剥がす

剥離紙を少しずつ剥がしながら、位置を合わせて施工面に貼付け。



02

圧着

ゴムローラーで中央から外側に押し出すように圧着します。

03

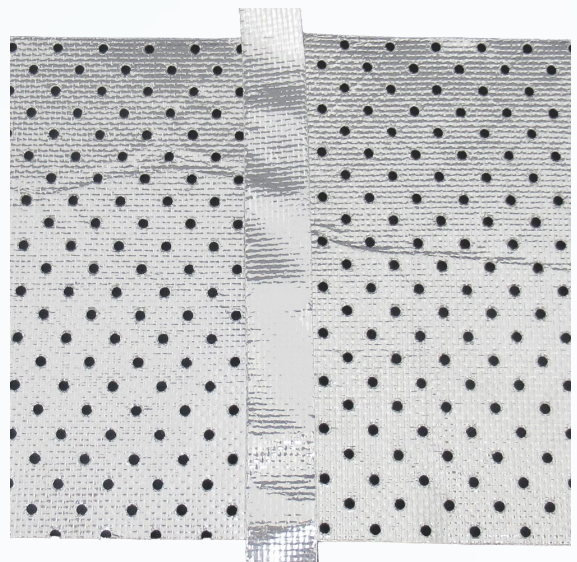
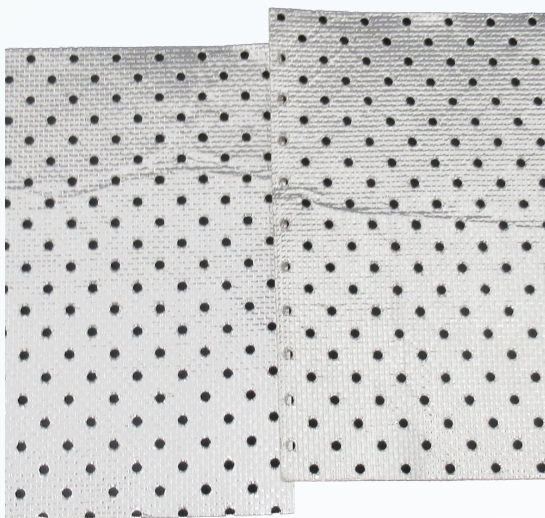
均一に押さえる

シワや気泡が残らないよう均一に押さえます。



施工手順 4. つなぎ合わせ処理

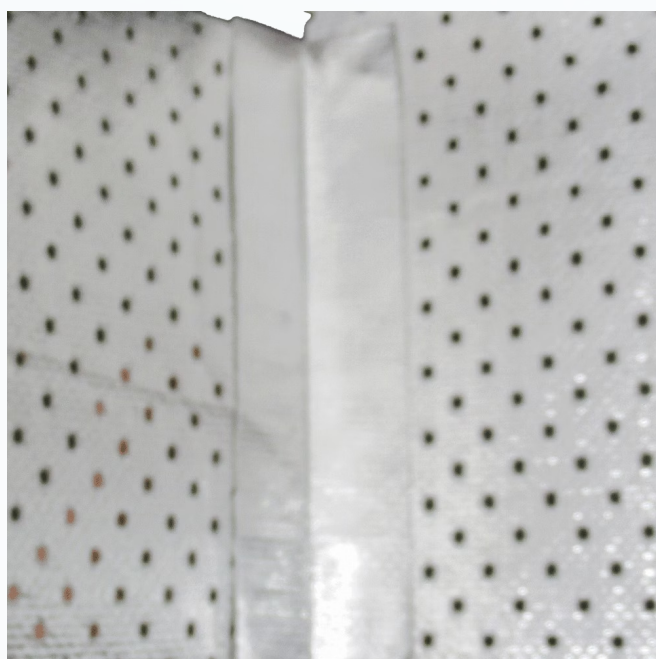
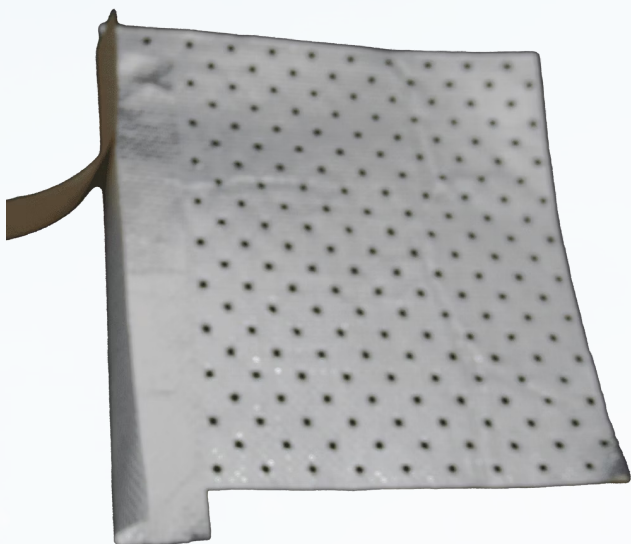
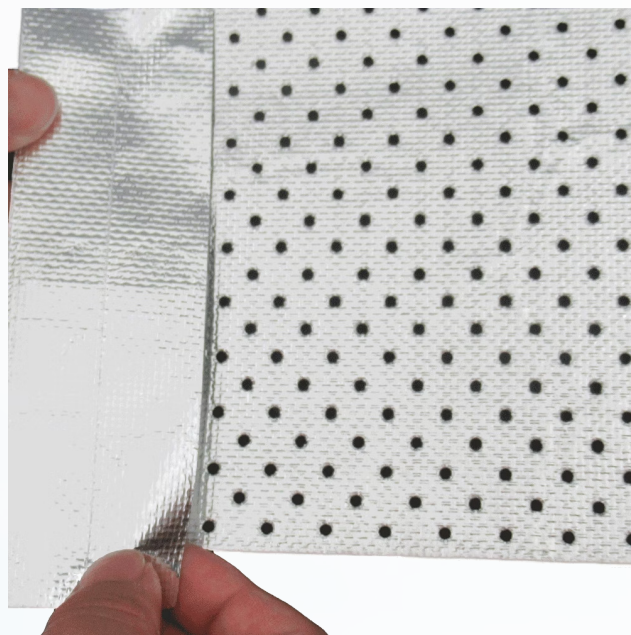
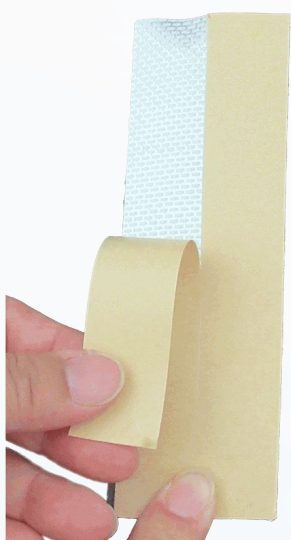
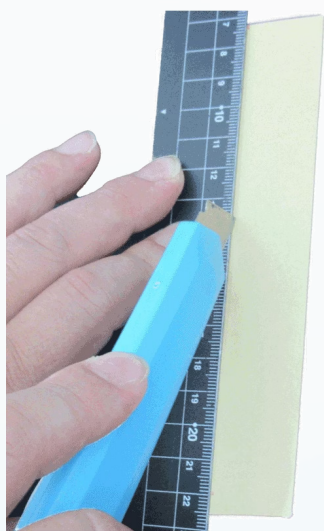
1. シート同士は5～10mm程度の重ね貼りが基本です。
2. 重ね貼りできない場合は専用テープ（20mm）で接合部をシールします。
3. つなぎ目に隙間がないことを確認します。



施工手順5. 角のつなぎ合わせ処理

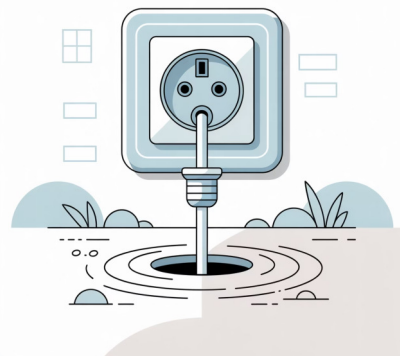
天井や壁の繋ぎ目の角は専用テープ（50mm）で接合部をシールします。

1. 専用テープの剥離紙をカッターでハーフカットします。
2. 剥離紙を半分剥がして繋ぎ目の一方の角に貼り合わせます。
3. その後、残り半分の剥離紙を剥がしてもう一方の角に貼り合わせます。



施工手順 6. 仕上げ確認

- 全体をローラーで再度圧着。浮き・剥がれがないか確認します。
- 必要に応じてEMCスクリーンの上から壁紙や仕上材を施工（プライマー必須）。
- 電氣的接続が必要な場合は必ず独立したGNDを確保し、共通GNDには接続しない。＊通常はGNDは不要です。



使用例（応用シーン）



パーティション施工

RFIDや機器間干渉の防止に役立ちます。



壁面施工

隣接する部屋間の干渉抑制に効果的です。



機器内部施工

基板やケーブルのノイズ対策に利用されます。



サーバールーム施工

特殊仕様シートによるインフラ保護（約80dB）が可能です。

注意事項と問い合わせ先

注意事項

- ☐ 高湿度・粉塵環境では粘着力が低下するため、施工環境を整えてから作業すること。
- 高温環境（60℃以上）では粘着力が弱まる場合があります。
- アース接続を行う場合は必ず独立GNDを確保すること。＊通常は不要
- 剥離紙・端材は産業廃棄物として適切に処理すること。

問い合わせ先

メディカル・エイド株式会社 製品サポート係

<連絡先>

電話 0725-53-3270 FAX 0725-53-5337

メール eigyo_kikaku@medical-aid.co.jp